

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。



▲注意

●親子納まりで下枠とポーチ面の立上がり大きい場合は、下枠のフランス落とし受け金具部分の強度確保のため、必ず取付けてください。下枠のフランス落とし受け金具部分が破損し、思わぬケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願い

- この部材は下枠とポーチ面の立上がり大きい納まりに使用してください。
- 下枠補強アングルは、必ず枠組立てと同時に取付けてください。
- 袖付きの枠に下枠補強アングルを取付ける場合、順序を間違えると方立が固定できなくなります。下記の取付け手順に従ってください。

■使用ねじ一覧

①	②
下枠アタッチメント固定用	躯体(既存枠)固定用
	
M4×8なベドリル小ねじ	φ5×70 なべセルフタッピンアンカーねじ

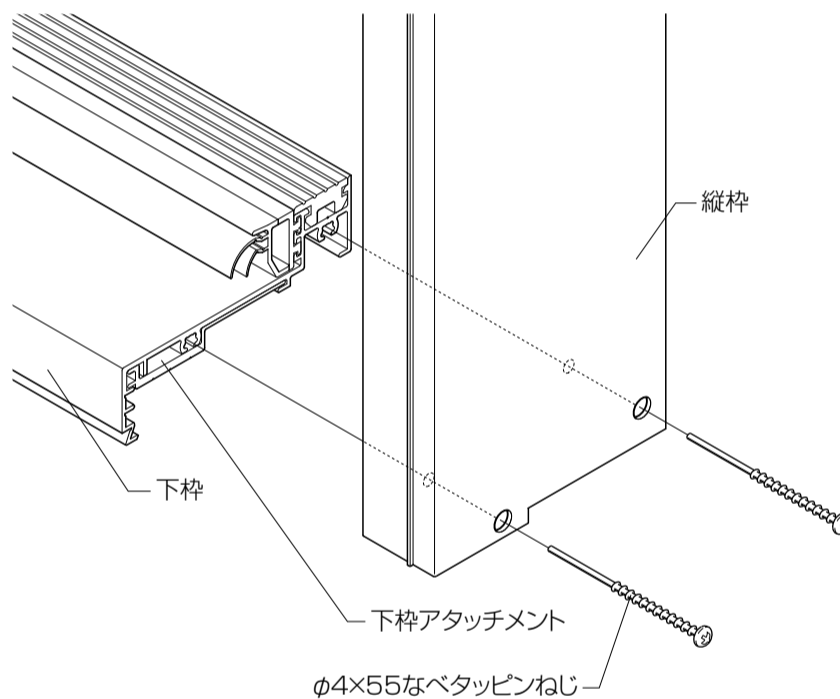
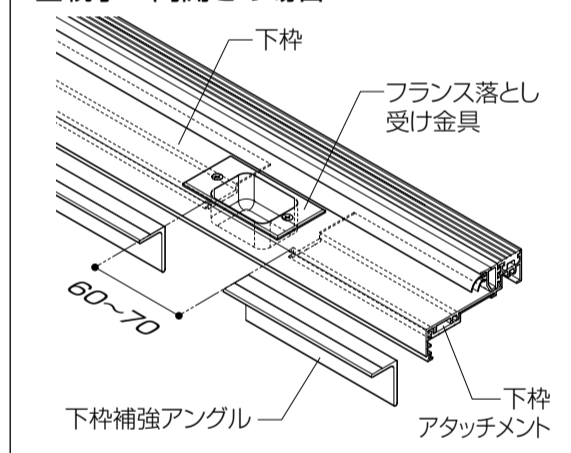
■取付け順序

- ①下枠アタッチメントを下枠と同じ長さに切り詰め、下枠に差込みます。
※袖付き枠の場合は、方立を下枠に固定してから取付けてください。
※親子・両開きの場合、フランス落とし受け金具の突起部が下枠補強アングルと下枠アタッチメントに当たりますので、あらかじめ下枠アングルとアタッチメントを切断してください。

▲注意

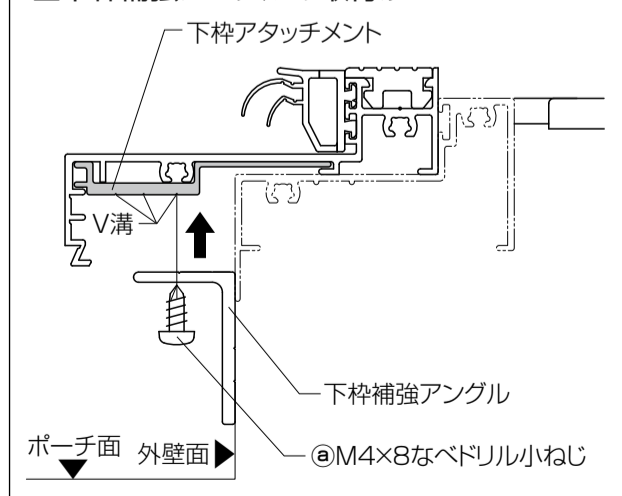
●親子・両開き納まりで下枠とポーチ面の立上がり大きい場合は、下枠のフランス落とし受け金具部分の強度確保のため、必ず取付けてください。下枠のフランス落とし受け金具部分が破損し、思わぬケガをするおそれがあります。

■親子・両開きの場合



- ②下枠と縦枠を固定し、枠を組み立てます。
- ③下枠補強アングルを下枠アタッチメントに合わせ、下枠アタッチメントにφ3.5の下穴をあけます。
- ④①M4×8なベドリル小ねじで下枠補強アングルを下枠アタッチメントに固定します。
※下枠補強アングルは、既存の下枠(躯体)に固定する前に取付けてください。
※下枠補強アングルが外壁に密着する位置のV溝を選んで、下枠補強アングルを下枠アタッチメントに取付けてください。
- ⑤躯体外壁面にドリルでφ4.3の穴をあけ、⑥φ5×70なべセルフタッピンアンカーねじで固定します。

■下枠補強アングルの取付け



■なべセルフタッピンアンカーねじの取付け
ドリルでφ4.3の穴をあけます。

